

環境保全上健全な水循環の取組

水循環の急激な変化により、様々な問題が生じています。このため 早急に健全な水循環確保に向けた取組を実施する必要があります。



- 背景**
- ◆ 気象の変化
 - ◆ 都市の急激な人口・産業の集中及び都市域拡大
 - ◆ 土地利用の変化
 - ◆ 産業構造の変化
 - ◆ ライフスタイルの変化（多消費型社会への変化等）
 - ◆ 経済の高度化、効率性重視

- 要因**
- ◆ 少雨傾向、多雨・少雨の較差拡大
 - ◆ 流域のかん養機能、保水・遊水機能、自然浄化機能の低下
 - ◆ 各種用水需要の拡大
 - ◆ 水質汚濁負荷の増大、汚濁物質の多様化
 - ◆ 安全な水、おいしい水のニーズの増大
 - ◆ 水面・水辺空間・緑地空間の減少
 - ◆ 地下水の過剰採取

- 水循環系の問題点**
- ◆ 平常時の河川流量の減少
 - ◆ 水需給の逼迫、渇水の頻発
 - ◆ 都市型水害の多発
 - ◆ 洪水・渇水被害ポテンシャルの増大
 - ◆ 水質汚濁の進行と新たな水質問題の発生
 - ◆ 地下水位低下、湧水枯渇、地盤沈下
 - ◆ 生態系への影響
 - ◆ 親水機能の低下、水文化の喪失

